

1. 件名：CNO 意見交換会についての面談
2. 日時：令和5年10月12日（木）10：00～11：00
3. 場所：原子力規制庁9階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部
原子力規制企画課 黒川課長、藤森企画調査官、斎藤課長補佐、佐藤専門職、田代係長、金坂係員

原子力エネルギー協議会（ATENA） 理事 他3名
5. 要旨：
○10月17日（火）に開催される主要原子力施設設置者の原子力部門の責任者との意見交換会（以下「CNO 意見交換会」という。）の当日の運営について、原子力規制庁とATENAで面談を行った。
○原子力規制庁から、資料を用いて当日の運営をどのようにするのか説明し、事業者等から説明する予定である議題「SA 設備／特重施設整備後のプラント運用実績を踏まえた効果的改善（LCO／AOT 見直し、運転中保全【OLM】、リスク情報活用）」については、令和5年9月28日に指摘した保安規定における運転上の制限（以下「LCO」という。）の全体的な見直しの計画、LCO／AOT 見直しの考え方や運転中保全【OLM】の導入の意義を詳しく説明して欲しい旨を伝えた。
○ATENAからは、当日の運営について了承し、議題「SA 設備／特重施設整備後のプラント運用実績を踏まえた効果的改善（LCO／AOT 見直し、運転中保全【OLM】、リスク情報活用）」については、提案の趣旨が理解されるよう要望をいただいた箇所について詳しく説明する旨の発言があった。
6. 配布資料：
資料1 DB 設備、SA 設備の LCO 等の充実による安全性向上
資料2 主要原子力施設設置者の原子力部門の責任者との意見交換会で“欠け（unknown-unknowns）”への対応を議論することの提案
資料3 安全研究及び研究開発に係る規制当局と原子力事業者等との意見交換について

以上